



町で令和元年初となる婚姻届を提出した吉田さんご夫婦

## 初夏の<sup>よ</sup>令き日に新たな門出

「令和婚」で 15 組の新たな夫婦が誕生

元号が平成から令和に変わる5月1日、この日は祝日でしたが、多くのカップルが仮設庁舎を訪れ、めったにないこの記念すべきタイミングに、15組が婚姻届を提出しました。

最も早く婚姻届を出したのは、浪野<sup>なみの</sup>真義<sup>まさよし</sup>さん・吉田<sup>よしだ</sup>恭子<sup>きょうこ</sup>さんご夫婦で、吉田さんは、「去年の暮れにプロポーズされ、改元に合わせ入籍しようということになりました。届くと同時に指輪を着け始め、身が引き締まる思いです」と、新生活に期待を膨らませていました。

## もっと身近に 税への理解を

租税教育実践校の委嘱式

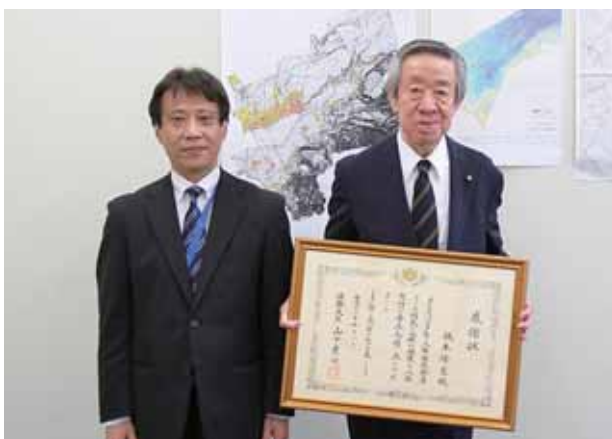
5月15日、熊本地方合同庁舎で、県租税教育推進協議会による平成31年度租税教育実践校の委嘱式がありました。

租税教育実践校制度は、小・中学校の児童や生徒の、租税への意識を高めることを目的に、同会が県下の各校に委嘱し租税教育を推進するものです。

今年度、実践校に選ばれた小中学校を代表し、益城中の吉田<sup>よしだ</sup>明博<sup>あきひろ</sup>校長が委嘱状を受け取り、また平成30年度に実践校だった木山中には感謝状が送られました。



代表して委嘱状を受け取る益城中の吉田校長



大場課長(左)から受け取った感謝状を掲げる坂本さん(右)

## 平等で住みやすい社会へと尽力

法務大臣からの感謝状を伝達

人権擁護委員を4月1日で退任した坂本<sup>さかもと</sup>隆憲<sup>たかのり</sup>さん(平田中)が法務大臣からの感謝状を受け、4月24日、副町長室で伝達式が行われました。

坂本さんは、平成21年7月から人権擁護委員として委嘱され、およそ10年という長きにわたり、地域住民の自由人権思想の普及や高揚に尽力しました。

式では、熊本地方方法務局の大場<sup>おおば</sup>良成<sup>よしなり</sup>課長から、坂本さんに法務大臣感謝状の伝達・贈呈が行われ、感謝とねぎらいの言葉が送られました。

Best Smile  
今月のベスト笑顔

